

正倉院宝物の構造と技法

西川明彦（宮内庁正倉院事務所長）著

本体価 6000円＋税

A5判上製カバー装 本文四六四頁オールカラー 図版六九〇点 ISBN 978-4-8055-0875-6 C3072

天皇陛下ご即位記念出版！

七宝鏡、武器、武具、馬具、蒔絵、厨子、碁盤…

科学分析と詳細な実態調査、さらに文献史学的成果を踏まえ、豊富なカラー図版と共に多角的側面から正倉院宝物について論述。

文化財の一大宝庫である正倉院の宝物の構造と技法を、永年宝物調査に携わってきた正倉院事務所の所長自らが明らかにする。

目次

序言

第一章 正倉院宝物の諸相と文化交流

第一節 用途別にみた正倉院宝物

第二節 正倉院宝物の意匠にみる国際的展開

第二章 正倉院宝物の加飾技法

第三章 正倉院宝物にみる古代の意匠転写技法

第四章 正倉院宝物の構造および製作技法

第一節 八世紀の透彫金具の製作について

第二節 正倉院の七宝鏡について

第三節 正倉院に伝わる天蓋の骨

第五章 奈良時代の武器

第一節 正倉院の武器・武具・馬具

第二節 奈良時代の武具の製作技法

第三節 正倉院の大刀外装との比較による構造調査

— 須賀川市稲古館古墳出土大刀について —

第六章 唐朝工芸と正倉院宝物

第一節 唐大刀と唐様大刀

第二節 正倉院宝物にみる蒔絵技法

第三節 正倉院宝物の製作地について

第七章 朝鮮半島と正倉院宝物

第一節 正倉院宝物にみる朝鮮半島の工芸品

第二節 赤漆文櫛木御厨子と《赤漆櫛木厨子》

第三節 木画紫檀碁局と金銀亀甲碁局龕

著者略歴

西川明彦 (にしかわ・あきひこ)

1961年 京都市生まれ
1986年 京都市立芸術大学美術学部美術科日本画専攻卒業
1988年 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了
1988年 宮内庁正倉院事務所保存課勤務
2015年 京都市立芸術大学にて論文により
博士(美術)学位取得
現在 宮内庁正倉院事務所所長

主要編著書

宮内庁正倉院事務所編 『正倉院宝物』 1～10
(共編著、毎日新聞社 1994～97)
『正倉院学ノート』(共著、朝日新聞社 1999)
『正倉院宝物の装飾技法(日本の美術486号)』(編著、至文堂 2006)
『正倉院の武器・武具・馬具(日本の美術523号)』(編著、ぎょうせい 2009)
『正倉院美術館』(共著、講談社 2009)

関連情報

御即位記念特別展

正倉院の世界 令和元年 10.14〔月〕 - 11.24〔日〕 東京国立博物館

ご即位記念

第71回 **正倉院展** 令和元年 10.26〔土〕 - 11.14〔木〕 奈良国立博物館

関連書籍

宮廷物質文化史

猪熊兼樹 著

本体価 15,000円 + 税

● A5判上製函入

● 本文 384頁 / 口絵 16頁 ● 挿図 248点

ISBN 978-4-8055-0768-1

蜷川式胤「八重の残花」

米田雄介 編

本体価 12,000円 + 税

● A5判上製函入

● 本文 286頁 / カラー図版 64頁

ISBN 978-4-8055-0853-4

お取り扱い

中央公論美術出版

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1-10-1

I V Yビル 6F

TEL03-5577-4797

FAX03-5577-4798